

ハザードマップポータルサイト

- 災害から命を守るためには、身のまわりでどんな災害が起こる危険性があるのか、どこへ避難すればよいのか、事前に備えておくことが重要です。
- 国土交通省では、防災に役立つ様々なリスク情報や全国の市町村が作成したハザードマップを、より便利により簡単に活用できるようにするため、ハザードマップポータルサイトを公開しています。
- 「重ねるハザードマップ」はハザードマップの基となる災害リスク情報を確認できるWEBサービスです。「わがまちハザードマップ」からリンクする市町村作成のハザードマップと併せてご利用することで最新の情報を確認できます。

重ねるハザードマップ (平成26年6月～)

防災に役立つ様々なリスク情報を1つの地図上に重ねて表示

身のまわりの災害リスクを調べる
重ねるハザードマップ

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示します。

住所を入力

住所から探す 住所を入力することで、その地点の災害リスクを調べることができます
例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

現在地から探す 現在地から探す
新機能 (災害リスク情報のテキスト表示) について

地図から探す

ピクトグラムから選択

災害の種類から選ぶ

洪水 土砂災害 高潮 津波

重ねたい情報をパネルから選択

洪水浸水想定区域

土砂災害警戒区域等

津波浸水想定

道路防災情報

洪水浸水想定+道路防災情報

わがまちハザードマップ (平成19年4月～)

全国各市町村のハザードマップを検索

地域のハザードマップを閲覧する
わがまちハザードマップ

市町村が法令に基づき作成・公開したハザードマップへリンクします。

都道府県・市町村名・ハザードマップの種類を選択

都道府県

市区町村

ハザードマップの種類

この内容で閲覧

洪水ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ

津波ハザードマップ

高潮ハザードマップ

火山防災マップ

ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/>

ハザードマップ

検索



「重ねるハザードマップ」 大雨が降ったときに危険な場所を知る

「浸水のおそれがある場所」「土砂災害の危険がある場所」「通行止めになるおそれがある道路」
が1つの地図上で、分かります。

重ねるハザードマップ ~自由にリスク情報を調べる~

例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

選中の情報

- 災害種別で選択
 - 洪水 (想定最大規模)
 - 土砂災害 (想定最大規模)
 - 高潮 (想定最大規模)
 - 津波 (想定最大規模)
 - 道路防災情報 (想定最大規模)
 - 地形分類 (想定最大規模)
- 掲載データに関する留意事項
- すべての情報から選択
- 選択情報のリセット
- 指定緊急避難場所
 - 崖崩れ、土砂流及び地滑り
 - 洪水
- 表示
 - 災害リスク情報・土砂災害警戒区域等
 - 急傾斜地の崩壊 (黄は警戒区域、赤は特別警戒区域)

土石流による道路寸断のイメージ

事前通行規制区間のイメージ

道路冠水想定箇所のイメージ

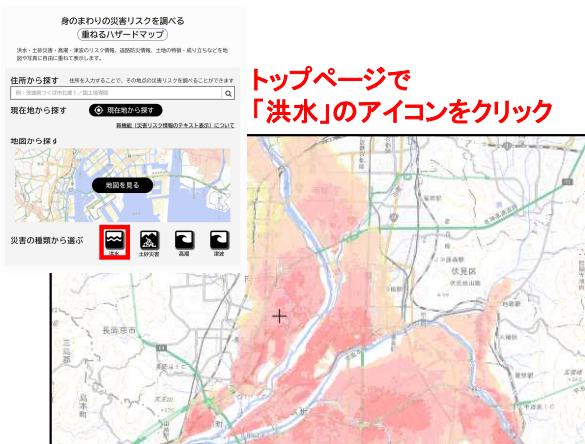
冠水するおそれがある道路 (大雨の際に通行できないおそれ)

洪水時に浸水のおそれがある範囲

避難ルートの検討などに役立てることができます。

「重ねるハザードマップ」 大雨が降ったときに危険な場所を知る(操作方法)

① 浸水のおそれがある場所



② 土砂災害のおそれがある場所

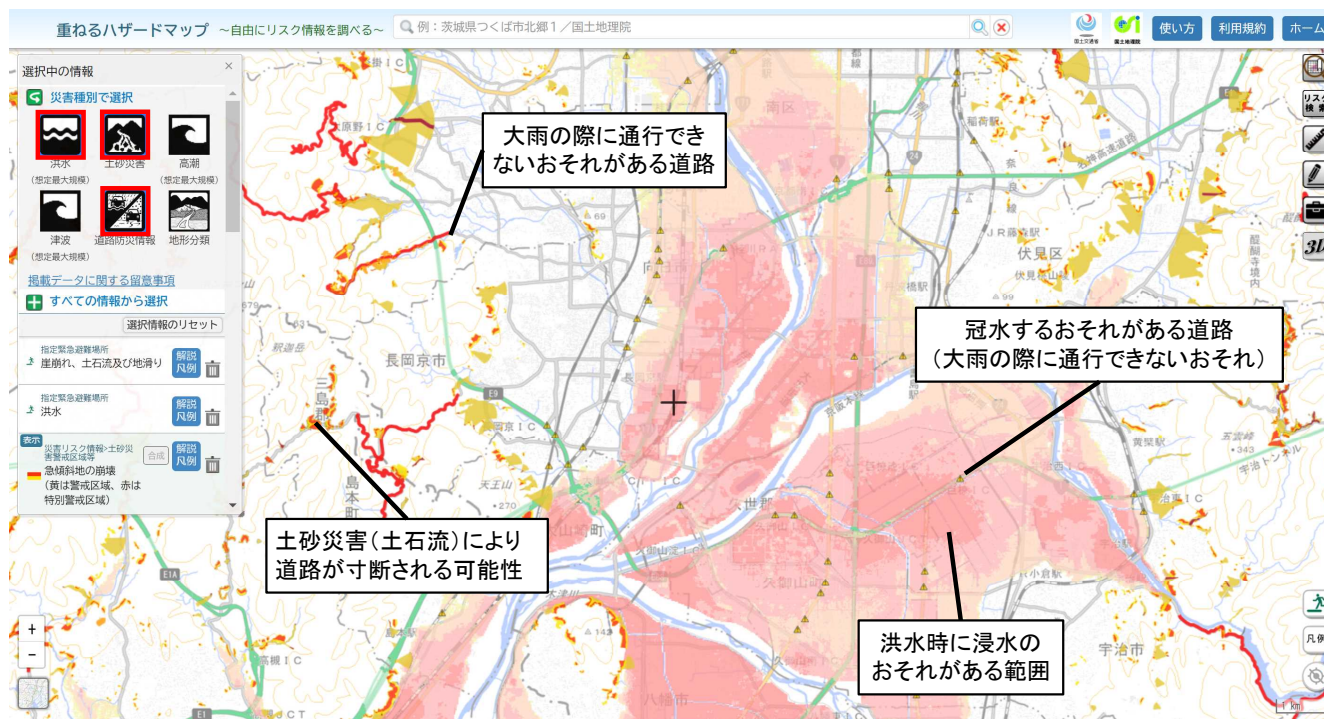


③ 通行止めになるおそれがある道路



浸水のおそれがある場所、土砂災害のおそれがある場所、通行止めになるおそれがある道路を重ね合わせて、避難の際に避けるべき道路を把握

●「洪水」「土砂災害」「道路防災情報」のピクトグラムをクリック

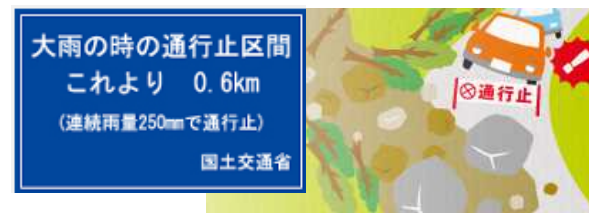


【参考】道路冠水想定箇所



アンダーパスなど、大雨の際に冠水し、車両が水没するなどの重大な事故が起きる可能性がある箇所

【参考】事前通行規制区間



大雨などで土砂崩れや落石のおそれのある箇所について、規制の基準を定めて、災害が発生する前に通行止めなどの規制を実施する区間

強い地震が起きた時に被害のおそれのある場所を知る

「活断層の位置」「がけ崩れのおそれがある場所」「大規模な盛土造成地」
が1つの地図上で、分かります。

重ねるハザードマップ ~自由にリスク情報を調べる~

例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

使い方 利用規約 ホーム

選択中の情報

- 災害種別で選択
 - 洪水 (想定最大規模)
 - 土砂災害 (想定最大規模)
 - 高潮 (想定最大規模)
 - 津波 (想定最大規模)
 - 道路防災情報
 - 地形分類
- 掲載データに関する留意事項
- すべての情報から選択
- 選択情報のリセット

表示 災害リスク情報>土砂災害警戒区域等
急傾斜地の崩壊 (黄は警戒区域、赤は特別警戒区域)

表示 土地の特徴・成り立ち
大規模盛土造成地

表示 土地の特徴・成り立ち
活断層図

活断層
活断層のイメージ

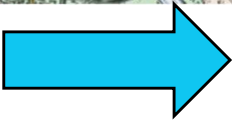
がけ崩れのおそれがある場所
(土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊)

がけ崩れのイメージ

大規模な盛土造成地
大規模盛土造成地のイメージ (造成前と造成後の比較)

1961~1964年

2007年以降

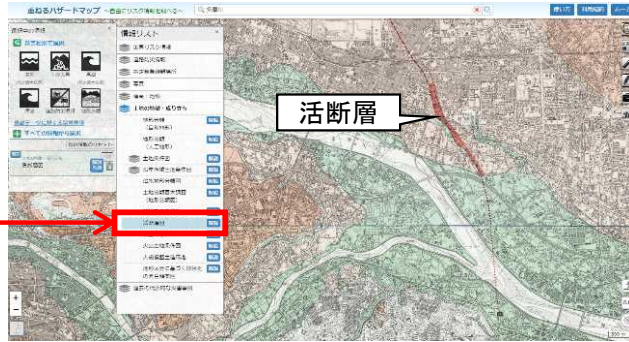


耐震化の検討などに役立てることができます。

強い地震が起きた時に被害のおそれがある場所を知る(操作方法)

①活断層の位置

●活断層図にチェックをします。



②がけ崩れのおそれがある場所

●土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)にチェックをします。



③大規模な盛土造成地

●大規模盛土造成地にチェックをします。



活断層の位置、がけ崩れのおそれがある場所、大規模な盛土造成地の場所を重ね合わせて、地震に関する様々な危険性を把握

●活断層図、土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)、大規模盛土造成地にチェックをします。



自宅近くで起こりうる様々な災害の危険性を知る

自宅の近くでどのような災害の危険性があるのか、1枚の地図上で知ることができます。

重ねるハザードマップ ~自由に

透過率: 25%

選択中の情報

災害種別で選択

- 洪水 (想定最大規模)
- 土砂災害
- 高潮 (想定最大規模)
- 津波
- 道路防災情報
- 地形分類

掲載データに関する留意事項

すべての情報から選択

表示 災害リスク情報 > 洪水浸水想定区域

表示 土地の特徴・成り立ち 治水地形分類図

洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

治水地形分類図

凡例

20m ~
10m ~ 20m
5m ~ 10m
3m ~ 5m
0.5m ~ 3m
0.5m ~ 1m
~ 0.5m
~ 0.3m

注意点

このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

データの掲載状況一覧 (国管理河川)

データの掲載状況一覧 (都道府県管理河川)

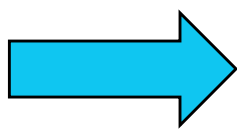
データについて

昔、川や沼であった場所を埋め立てた土地(旧河道等) 東日本大震災時には、液状化被害が集中しました。

1947年空中写真

液状化被害の状況

洪水により想定される浸水深が5.0~10mの地域

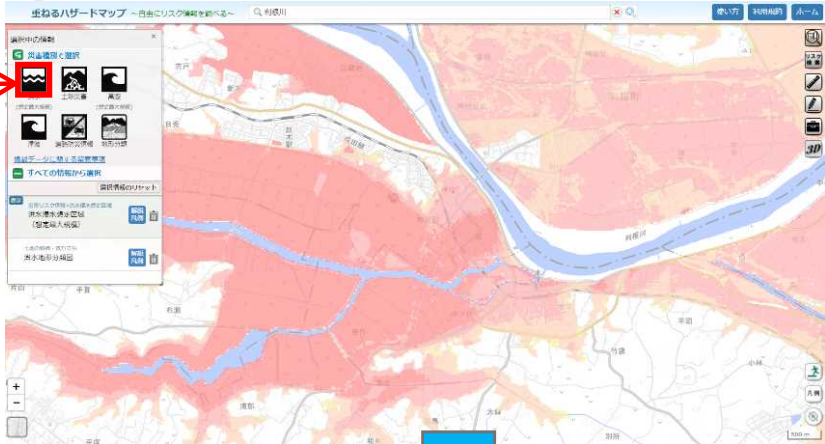


総合的な災害危険性の確認などに役立てることができます。

自宅近くで起こりうる様々な災害の危険性を知る(操作方法)

① 浸水のおそれがある場所

●「洪水」のピクトグラムをクリックします。



② 治水地形分類図

●治水地形分類図にチェックをします。



浸水のおそれがある場所と治水地形分類図を重ね合わせることで、**水害や液状化の危険性が高い地域を把握**

●洪水浸水想定区域、治水地形分類図にチェックをします。

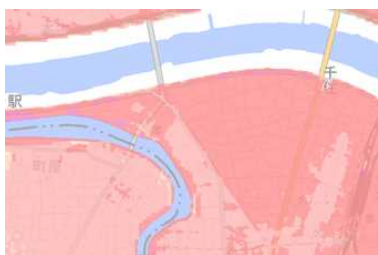


【参考】治水地形分類図
 …治水対策を進めることを目的に、国が管理する河川の流域のうち平野部を対象として、扇状地、自然堤防、旧河道、後背低地などの詳細な地形分類及び河川工作物等が盛り込まれた地図

「重ねるハザードマップ」で閲覧できる情報

災害リスク情報

洪水浸水想定区域



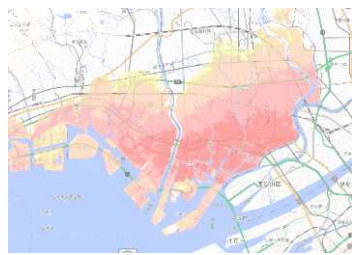
河川氾濫により、浸水が想定される区域と水深

津波浸水想定



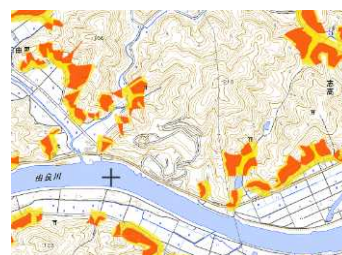
津波により、浸水が想定される区域と水深

高潮浸水想定区域



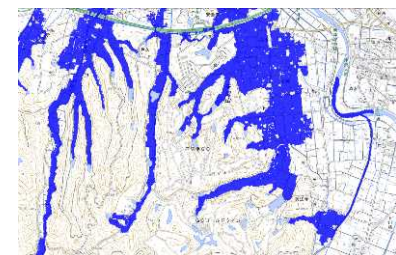
高潮により、浸水が想定される区域と水深

土砂災害警戒区域等



土砂災害のおそれのある区域

ため池決壊による浸水想定区域



ため池決壊による危険性のある区域

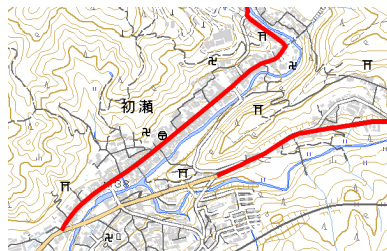
道路防災情報

道路冠水想定箇所



大雨により冠水するおそれがある箇所(アンダーパス等)

事前通行規制区間



災害が発生する前に「通行止」などの規制を実施する区間

予防的通行規制区間



車両の滞留が発生する前に予防的な通行止めを行い、集中的・効率的に除雪作業を実施する区間

緊急輸送道路



緊急車両の通行を確保すべき重要な道路

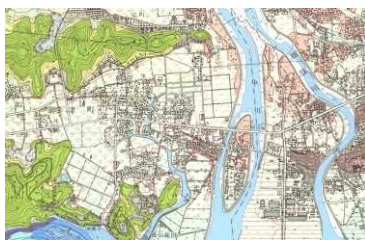
防災に役立つ地理情報

土地条件図



山地、台地、低地、人工地形等の地形分類を表示した地図

沿岸海域土地条件図



海底の浸食や堆積の状況、傾斜、水深等を表示した地図

治水地形分類図



詳細な地形分類及び河川工作物等を表示した地図

地形分類図



「土地分類基本調査」において整備した地形分類図

明治期の低湿地



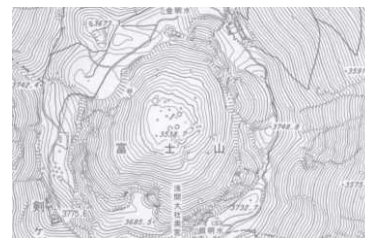
明治期に作成された地図から、当時の低湿地分布を抽出した地図

活断層図



活断層と地形分類を表示した地図

火山基本図



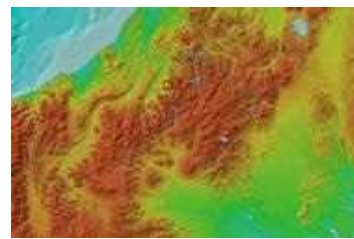
火山周辺の精密な地形を表示した地図

火山土地条件図



火山活動で形成された地形や噴出物の分布等を表示した地図

色別標高図



標高の変化を陰影と段彩を用いて視覚的に表現した地図

大規模盛土造成地



谷や斜面に盛土した大規模な造成宅地を表示した地図

「重ねるハザードマップ」の主な機能①

ある地点の自然災害リスクをまとめて調べることができます

現在地から検索

スマートフォン等のGPS機能を活用し、
現在地を取得。

住所から検索

ハザードマップポータルサイトトップページより、
住所検索フォームに住所を入力。

地図から検索

「リスクをまとめて調べる」を選択し、
調べたい場所をクリック。

重ねるハザードマップ ~自由にリスク情報を調べる~

例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

②この地域の土砂災害リスクを調べる、「災害リスクレポート」を表示します。

①リスクをまとめて調べる機能

この場所の自然災害リスク

- 洪水によって想定される浸水深：0.5m ~ 3.0m(想定最大規模)
- ため池決壊による危険性：範囲外又は未整備
- 津波によって想定される浸水深：範囲外又は未整備
- 高潮によって想定される浸水深：範囲外又は未整備
- 土砂災害の危険性：地すべり警戒区域
- 地形からわかる災害リスク：氾濫平野

糸魚川市のハザードマップを見る

災害リスクレポートへのリンク

土砂災害編

1. リスクを知る

地すべり警戒区域

2. 避難する

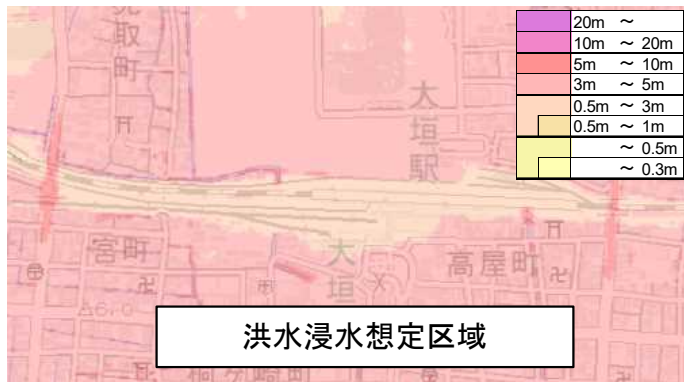
●どこに？

●どうやって？

●地形を知る

「重ねるハザードマップ」の主な機能②

個々の防災情報を重ね合わせた閲覧が可能



河川が氾濫したときに想定される浸水域や浸水深を表示した地図



アンダーパスなど、大雨の際に冠水し、車両が水没するなどの重大な事故が起る可能性がある箇所



大雨などで土砂崩れや落石のおそれのある箇所について、規制の基準を定めて、災害が発生する前に通行止めなどの規制を実施する区間

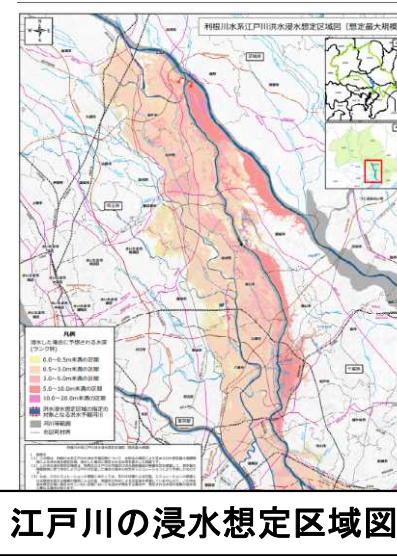
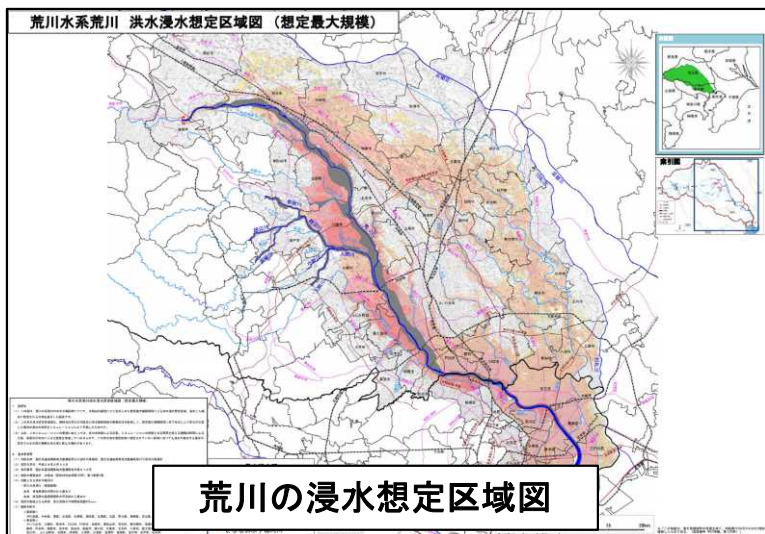
3つの情報を重ね合わせ

浸水する可能性があります

道路冠水の可能性があるため、大雨時には事前通行規制区間となり、その他の迂回路を通る必要があります。

「重ねるハザードマップ」の主な機能③

複数の市町村・流域（河川）にまたがって、シームレスな閲覧が可能



シームレス表示

荒川

江戸川

「重ねるハザードマップ」の主な機能④

過去災害の代表事例が閲覧可能

身のまわりの災害リスクを調べる
重ねるハザードマップ

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示します。

住所から探す 住所を入力することで、その地点の災害リスクを調べることができます
例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

現在地から探す **現在地から探す**
新機能（災害リスク情報のテキスト表示）について

「地図を見る」を選択

地図を見る

災害の種類から選ぶ

- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波



重ねるハザードマップ ~自由にリスク情報を調べる~

選択中の情報

- 災害種別で選択
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 道路防災情報
- 指定緊急避難場所
- 写真
- 標高・地形
- 土地の特徴・成り立ち
- 過去の代表的な災害事例

過去の災害事例

- 過去の災害情報
- 洪水
- 土砂災害
- 火山
- 地震
- 津波

災害種別に色分けされています

「洪水」を選択



「重ねるハザードマップ」の主な機能⑤

住所情報のCSVファイル※を読み込む機能が実装

※Excelで作成した表形式をCSVファイルで保存

地図上に住所情報のCSVファイルをドラッグ&ドロップする「CSVファイル読込」機能が追加

	A	B	C
1	建物名	収容人数	住所
2	川越駅	100	埼玉県川越市脇田本町24-9
3	本川越駅	150	埼玉県川越市新富町一丁目
4			埼玉県川越市南台3-14-4
5			埼玉県川越市小仙波町1丁目20-1
6			埼玉県川越市宮下町2丁目11-3
7			埼玉県川越市大字鯨井782



表示を削除する場合は、ここをクリック

作図・ファイル

- 新規作図情報 0 編集 削除
- test.csv 6 編集 削除

CSVファイル読込

アイコン: 拡大率: 1.0 協力: 東大CSIS

住所の列を選択してください。

全6件中5件表示

住所
埼玉県川越市脇田本町24-9
埼玉県川越市新富町一丁目
埼玉県川越市南台3-14-4
埼玉県川越市小仙波町1丁目20-1
埼玉県川越市宮下町2丁目11-3

上記の内容で読込開始

様々なアイコンを選択可能

CSVファイルをドラッグ & ドロップ

地図上にアイコンが表示

本機能は、東京大学空間情報科学研究センターが提供するジオコーディング・サービスを利用しています。

「重ねるハザードマップ」の主な機能⑥

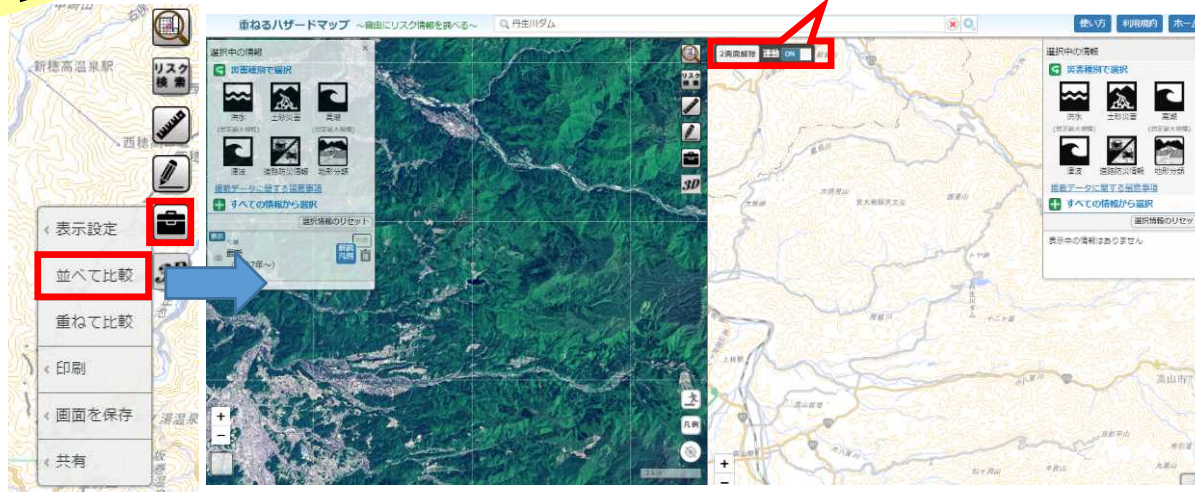
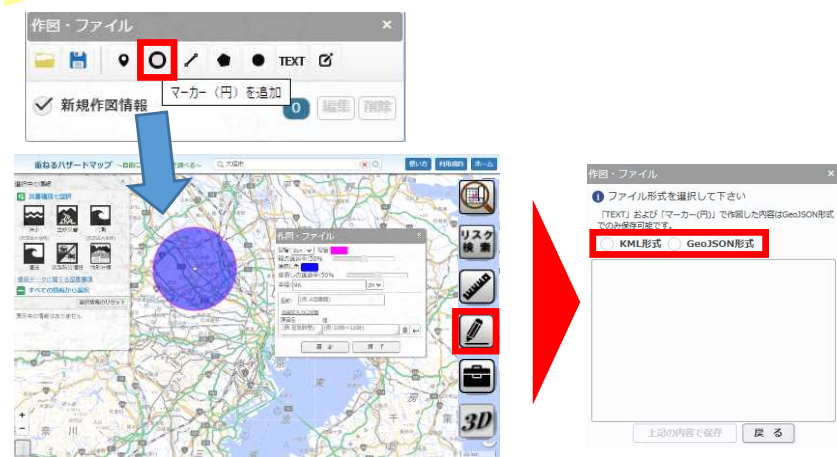
豊富なツールから「作図機能」や「計測機能」で作成、保存が行えます。また「その他メニュー」から2画面表示や外部タイル読込などができます。

作図機能

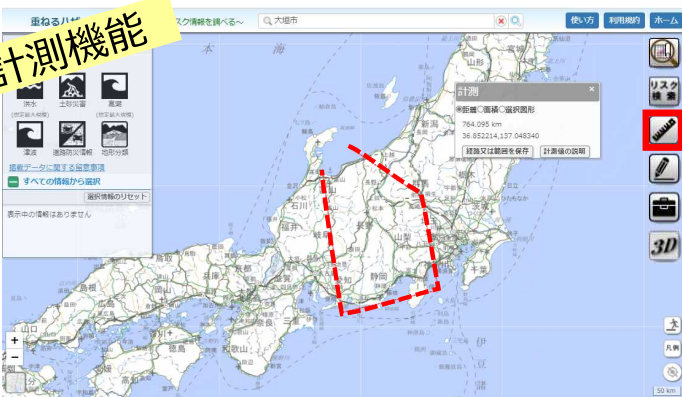
作図した図形は、KMLまたはGeoJSON形式で保存することができます。

並べて比較

地図を2画面で並べて表示することができます。



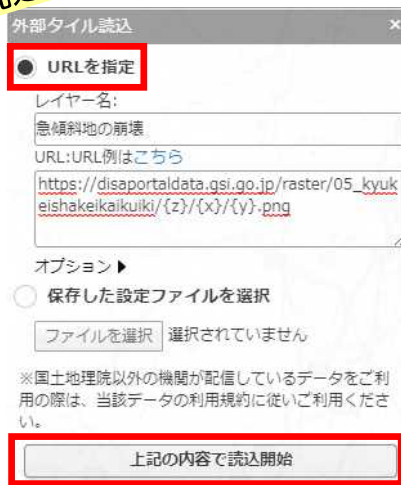
計測機能



計測した図形はCSV形式、またはKML、GeoJSON形式で保存することができます。

外部タイル読込

URLを指定して表示、保存させることができます。



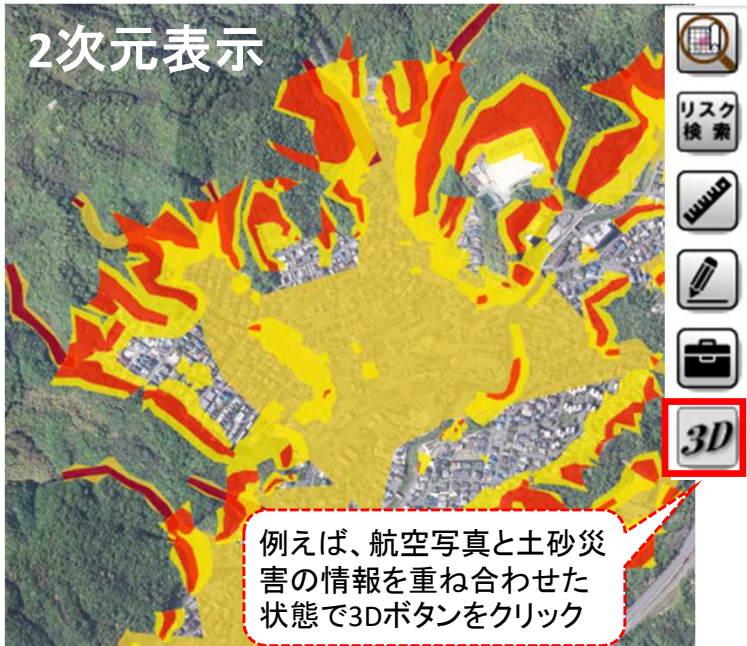
共有機能

「QRコード」、「Twitter」などの機能が充実



「重ねるハザードマップ」の主な機能⑦

各種災害リスク情報を3次元表示することで、災害の危険性がより直感的に理解できます。



2次元表示

例えば、航空写真と土砂災害の情報を重ね合わせた状態で3Dボタンをクリック

注：本図ではアイコンの大きさを誇張しています。

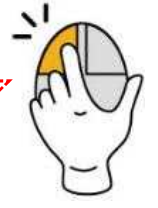
情報を重ねて
3次元表示



3次元表示により、地形と災害リスクの関係がわかりやすくなります

3次元表示

Controlキーを押しながら左ボタンでドラッグすると、好きな角度で見ることができます



Control+ドラッグ(左ボタン)

「重ねるハザードマップ」の主な機能⑧

その他の主な機能（洪水によって想定される浸水深の表示、透過率の調整）

The screenshot displays the '重ねるハザードマップ' (Overlapping Hazard Map) interface. The top navigation bar includes '重ねるハザードマップ', a search bar with '京駅' (Kyō Station) entered, and buttons for '使い方' (Usage), '利用規約' (Terms of Use), and 'ホーム' (Home). A red box highlights the '透過率: 25%' (Transparency: 25%) slider.

On the left, the '選択中の情報' (Selected Information) panel shows '災害種別で選択' (Select by Disaster Type) with icons for '洪水 (想定最大規模)' (Flood, Maximum Estimated Scale), '土砂災害' (Landslide), '高潮' (Storm Surge), '津波' (Tsunami), '道路防災情報' (Road Disaster Information), and '地形分類' (Topographic Classification). Below this is a '掲載データに関する留意事項' (Notes on Published Data) section and a 'すべての情報から選択' (Select from All Information) section.

The main map area shows a flood simulation of the Kyoto region. A red dashed box points to a slider control with the text 'スライドにより透過率を任意に調整可能' (Adjustable transparency by slide). Another red dashed box points to a legend table with the text '凡例の表示' (Legend display).

The legend table is as follows:

浸水深 (m)	色
20m ~	紫
10m ~ 20m	赤紫
5m ~ 10m	赤
3m ~ 5m	赤橙
0.5m ~ 3m	オレンジ
0.5m ~ 1m	黄
~ 0.5m	黄緑
~ 0.3m	緑

Below the legend is a '注意点' (Notes) section: 'このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。' (When implementing this simulation, we do not consider overflow of tributaries, rainfall exceeding the simulation premise, storm surge, and inland water overflow, etc. Therefore, flooding may occur in areas not designated as the simulated flood area, or the simulated water depth may differ from the actual water depth.)

At the bottom of the legend are links for 'データの掲載状況一覧 (国管理河川)' (List of data publication status (National Management Rivers)), 'データの掲載状況一覧 (都道府県管理河川)' (List of data publication status (Prefectural Management Rivers)), and 'データについて' (About the data).

A white callout box on the map indicates: '洪水によって想定される浸水深: 5.0m ~ 10.0m' (Simulated flood water depth: 5.0m ~ 10.0m). A red dashed box points to this callout with the text '地図上でクリックした地点の洪水によって想定される浸水深を表示' (Display simulated flood water depth at the location clicked on the map).

The map shows various geographical features, including the Arima River, Uji River, and surrounding urban areas like Kyoto and Uji. A scale bar at the bottom right indicates 1 km.

「わがまちハザードマップ」で閲覧できる情報

様々な種類の全国の市町村のハザードマップを閲覧できます

地図から選択



洪水ハザードマップ



内水ハザードマップ



土砂災害ハザードマップ



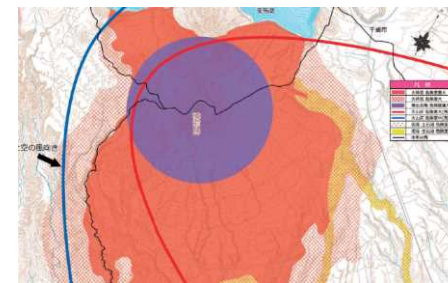
高潮ハザードマップ



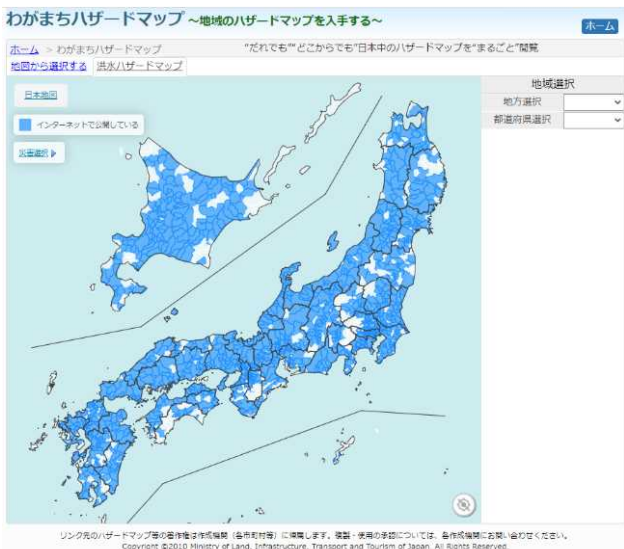
津波ハザードマップ



火山ハザードマップ



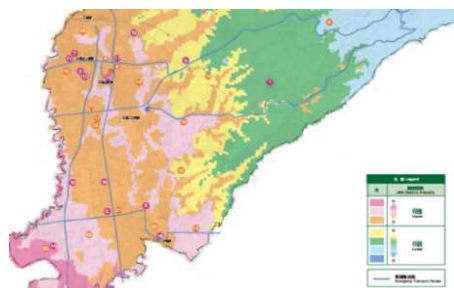
災害種別から選択



ため池ハザードマップ



震度被害（揺れやすさ）マップ



地盤被害（液状化）マップ



住民

- ・災害危険性の確認
- ・避難先、避難ルート、避難方法の検討
- ・地形と災害の関係を知る
- ・浸水対策の検討
(土のうの備蓄等)
- ・地震対策の検討
(耐震化、家具転倒防止等)
- ・水・食料等の備蓄の検討

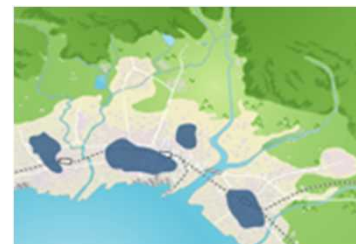


行政

- ・防災計画、避難計画等の策定
- ・公共施設の立地検討、安全度評価
(耐震化、地盤の嵩上げ等の検討)



- ・まちづくりの検討



- ・住民、要配慮者施設等への注意喚起



- ・周辺市町村の災害の危険性等の確認

ハザードマップポータルサイトをご活用ください。

ハザードマップ

検索